

No.	分類	品目名		単位	数量			適用品目 数量割合 ④=(①/③)	平成23年度 目標値⑤	目標達成率 ④/⑤	備考
		(品目分類)	(品目名)		適用品目①	類似品目②	合計③ (=①+②)				
1	資材	盛土材等	建設汚泥から再生した処理土	m ³	118,318	2,180	243,837	99.1%	80.0%	123.9%	※1
2			土工用水砕スラグ	m ³	123,338						
3			鋼スラグを用いたケーソン中詰め材	m ³	27,659	0	58,833	100.0%	80.0%	125.0%	※1
4			フェロニッケルスラグを用いたケーソン中詰め材	m ³	31,173						
5	地盤改良材		地盤改良用製鋼スラグ	m ³	1,604	0	1,604	100.0%			
6			高炉スラグ骨材	m ³	9,074						
7			フェロニッケルスラグ骨材	m ³	15,918	0	27,351	100.0%	80.0%	125.0%	※1
8	コンクリート用ス ラグ骨材		鋼スラグ骨材	m ³	2,359						
9			電気炉酸化スラグ骨材	m ³	0						
10			再生加熱アスファルト混合物	t	1,769,353						
11	アスファルト混 合物		鉄鋼スラグ混入アスファルト混合物	t	779	14,770	1,798,058	99.2%	100.0%	99.2%	※1
12			中温化アスファルト混合物	t	13,157						
13			鉄鋼スラグ混入路盤材	m ³	142,746	29,113	2,220,596	98.7%	100.0%	98.7%	※1
14	路盤材		再生骨材等	m ³	2,048,737						
15			間伐材	m ³	10,216		10,216				※2
16	混合セメント		高炉セメント	t	3,624,245	5,361	3,638,893	99.9%	100.0%	99.9%	※1
17			フライアッシュセメント	t	9,287						
18			生コンクリート(高炉)	m ³	3,066,285	17,273	3,131,456	99.4%	100.0%	99.4%	※1
19			生コンクリート(フライアッシュ)	m ³	47,897						
20	セメント		エコセメント	m ³	9,485		9,485				※2
21	コンクリート及びコンクリ ート製品		透水性コンクリート	m ³	787		787				※2 ※3
22			透水性コンクリート2次製品	個	318,172		318,172				※2 ※3
23	鉄鋼スラグ水和固化 体		鉄鋼スラグブロック	kg	3,867,761	0	3,867,761	100.0%			
24			吹付けコンクリート	m ³	120,890	2,301	123,191	98.1%	80.0%	122.7%	
25	塗料		下塗用塗料(重防食)	kg	608,547	309	608,856	99.9%	100.0%	99.9%	
26			低揮発性有機溶剤型の路面表示用水性塗料	m ²	2,253,030	40,138	2,293,168	98.2%	100.0%	98.2%	
27			高日射反射率塗料	m ²	12,112	0	12,112	100.0%			
28	防水		高日射反射率防水	m ²	10,886	760	11,646	93.5%			
29	舗装材		再生材料を用いた舗装用ブロック(焼成)	m ²	347	0	347	100.0%	100.0%	100.0%	
30			再生材料を用いた舗装用ブロック(プレキャスト無熱コンクリート製)	m ²	6,120	0	6,120	100.0%	100.0%	100.0%	
31	園芸資材		パークふい肥	kg	18,187,501	454,015	19,236,806	97.6%	100.0%	97.6%	※1
32			下水汚泥を用いた汚泥発酵肥料(下水汚泥コンポスト)	kg	595,291						
33	道路照明		環境配慮型道路照明	個	9,250	66	9,316	99.3%	100.0%	99.3%	
34	中央分離帯ブロック		再生プラスチック製中央分離帯ブロック	個	3,910	0	3,910	100.0%			
35	タイル		陶磁器質タイル	m ²	89,064	112	89,176	99.9%	100.0%	99.9%	
36	建具		断熱サッシ・ドア	工事数	22		22				※2
37	製材等		製材	m ³	918		918				※2
38			集成材	m ³	160		160				※2
39			合板	m ²	102,402		102,402				※2
40			合板	m ³	725		725				※2
41			単板積層材	m ³	3,277		3,277				※2
42	フローリング		フローリング	m ²	12,384	0	12,384	100.0%	100.0%	100.0%	
43	再生木質ボード		パーティクルボード	m ²	1,211	0	1,211	100.0%	100.0%	100.0%	
44			繊維板	m ²	6,656	27	6,683	99.6%	100.0%	99.6%	
45			木質系セメント板	m ²	2,086	0	2,086	100.0%	100.0%	100.0%	
46	ビニル系床材		ビニル系床材	m ²	101,340	41	101,381	100.0%	100.0%	100.0%	
47	断熱材		断熱材	工事数	8,763		8,763				※2
48	照明機器		照明制御システム	工事数	92	0	92	100.0%	100.0%	100.0%	
49	変圧器		変圧器	台	281	0	281	100.0%	100.0%	100.0%	
50	空調用機器		吸収冷温水機	台	29	0	29	100.0%	100.0%	100.0%	
51			水蓄熱式空調機器	台	3	0	3	100.0%	100.0%	100.0%	
52			ガスエンジンセントロポンプ式空気調和機	台	59	0	59	100.0%	100.0%	100.0%	
53			送風機	台	430	6	436	98.6%			
54			ポンプ	台	285	8	293	97.3%			
55	配管材		排水・通気用再生硬質ポリ塩化ビニ ル管	m	29,977	115	30,091	99.6%	100.0%	99.6%	※5
56			工事数	110	1	111	99.1%	100.0%	99.1%	※5	
57	衛生器具		自動水栓	工事数	83	0	83	100.0%	100.0%	100.0%	
58			自動洗浄装置及びその組み込み小便器	工事数	125	0	125	100.0%	100.0%	100.0%	
59			洋風便器	工事数	128	2	130	98.5%	100.0%	98.5%	
60	コンクリート用型		再生材料を使用した型枠	工事数	150		150				※2
61	建設 機械		排出ガス対策型建設機械	機種	43,677	410	44,087	99.1%	100.0%	99.1%	
62			工事数	6,768	245	7,013	96.5%	100.0%	96.5%	※4	
63			低騒音型建設機械	機種	18,293	236	18,529	98.7%	100.0%	98.7%	
64			工事数	4,068	108	4,176	97.4%	100.0%	97.4%	※4	
65	工法		建設発生土有効利用工法	工事数	90	6	96	93.8%			
66	建設汚泥再生処理工法		建設汚泥再生処理工法	工事数	13	0	13	100.0%			
67	コンクリート塊再生処理工法		コンクリート塊再生処理工法	工事数	79	2	81	97.5%			
68	舗装(表層)		路上表層再生工法	工事数	36		36				※2
69			m ²	82,179		82,179				※2	
70	舗装(路盤)		路上再生路盤工法	工事数	24		24				※2
71			m ²	16,072		16,072				※2	
72	法面緑化工法		伐採材又は建設発生土を活用した法面緑化工法	工事数	85		85				※2
73			m ²	295,397		295,397				※2	
74	山留め工法		泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法	工事数	14		14				※2
75	目的物	舗装	排水性舗装	工事数	1,943		1,943				※2
76			m ²	1,907,497		1,907,497				※2	
77			工事数	197		197				※2	
78			m ²	215,245		215,245				※2	
79			工事数	16		16				※2	
80	屋上緑化		屋上緑化	m ²	4,558		4,558				※2

注) 公共工事で使用する資材や建設機械については、
 ○事業等の特性、必要とされる強度や特性、機能の確保、コスト等に留意する必要があること。
 ○事業の目的、工作物の用途、施工上の難易により資材等の使用形態に差異があること。
 ○調達可能な地域や数量に限られている資材等があること。
 等の事情があるため、使用可能な範囲において調達が行われている。

- ※1 類似品目が共通しているものは、該当する適用品目全体の数量割合を算出している。
- ※2 間伐材、エコセメント、透水性コンクリート、透水性コンクリート2次製品、断熱サッシ・ドア、製材、集成材、合板、単板積層材、断熱材、再生材料を使用した型枠、路上表層再生工法、路上再生路盤工法、伐採材又は建設発生土を活用した法面緑化工法、泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法、排水性舗装、透水性舗装、屋上緑化の適用品目数量割合は、類似品目の特定が困難なため、今回は算出しない。
- ※3 基本方針に定める品目「透水性コンクリート」は、透水性コンクリートと透水性コンクリート2次製品に分けて計上している。
- ※4 建設機械については、適用品目数量を工事数及び機種数で計上している。
- ※5 排水・通気用再生硬質ポリ塩化ビニル管については、数量をm数又は工事数で計上している。